I-O DATA

USB2.0 接続

ﾏﾙﾁｶｰﾄﾞﾘｰﾀﾞｰﾗｲﾀ

USB2-6inRW

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

125590-01

はじめに

このたびは、「USB2-6inRW」**（以下、「本製品」と表記します。）**をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。



安全にお使いいただくために

本製品をご使用になる前に【安全にお使いいただくために】（iii ページ）を必ずお読みください。



本書での呼び方

呼び方	意　味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System および Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System　および Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows XP/2000	Windows XP および Windows 2000 の総称
Windows Me/98	Windows Me および Windows 98 の総称
Windows	Windows XP/2000、Windows Me/98 の総称

もくじ

もくじ・・・・・・・・・・・・・・・ i
安全にお使いいただくために・・ iii

1 ご使用になる前に

箱の中身は ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
特長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
動作環境 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

2 インストールする (Windows パソコン)

Windows XP へのインストール ・・・・・・・・・・・・・・・ 7
Windows 2000 へのインストール ・・・・・・・・・・・・・ 12
Windows Me へのインストール ・・・・・・・・・・・・・・ 25
Windows 98 へのインストール ・・・・・・・・・・・・・・ 30

3 基本的な使い方（Windows パソコン）

メモリカードの使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
本製品の取り外し方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47

4 Macintosh でお使いの場合

パソコンへ接続する前に ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 51
パソコンへ接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52

5 付録

困ったときには<目次> ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 57
困ったときには ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 59
アンインストール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 66
ハードウェア仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 68
用語解説 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 69
お問い合わせ ・・・・・・・・・・・・・・・・ 70
修理について ・・・・・・・・・・・・・・・・ 71

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味



この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告


厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。


分解禁止

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因となります。

修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。


発火注意

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。


発火注意

本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。


水濡れ禁止

本製品を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。

お風呂場、雨天・降雪中、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

⚠注意


注意

本製品を使用中に誤った操作をしてデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。


禁止

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。

故障の原因となることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度・湿度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所での使用（保管は通風孔をふさぐようにしてください。）
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- ●静電気の影響の強い場所
- ●保温性・保湿性の高い（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は構いません。）


禁止

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●そばで飲食・喫煙などをしない
- ●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない


厳守

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

その他の留意事項

- Ready ランプが点滅中は絶対にカードを抜かないでください。
  カードに記録されている内容が消えたり、カードが損傷する原因となります。
- 本製品は、サスペンド、スタンバイ、スリープの機能には対応しておりません。
- ご利用の環境によっては USB ハブに接続できない場合があります。
  その場合はパソコン本体の USB ポートに接続する必要があります。
- 本製品を USB ハブに接続する場合、USB ハブの電源は必ず AC アダプタを接続し、コンセントから電源を供給してください。
- メモリカード内のデータは万一に備えて定期的にバックアップを取ることをおすすめします。
- 本製品を取り外す場合は、メモリカードの取り出し作業を行ってから、本製品の USB ケーブルをパソコンから取り外してください。

1 ご使用になる前に

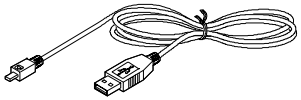
箱の中身は

ご使用の前に以下のものがそろっていることをご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。
※箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。

☐ 本製品（1台）



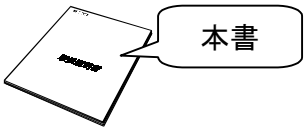
☐ USBケーブル（1本、約1m）



☐ サポートソフト CD-ROM（1枚）



☑ 取扱説明書



☐ ハードウェア保証書（1枚）

ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

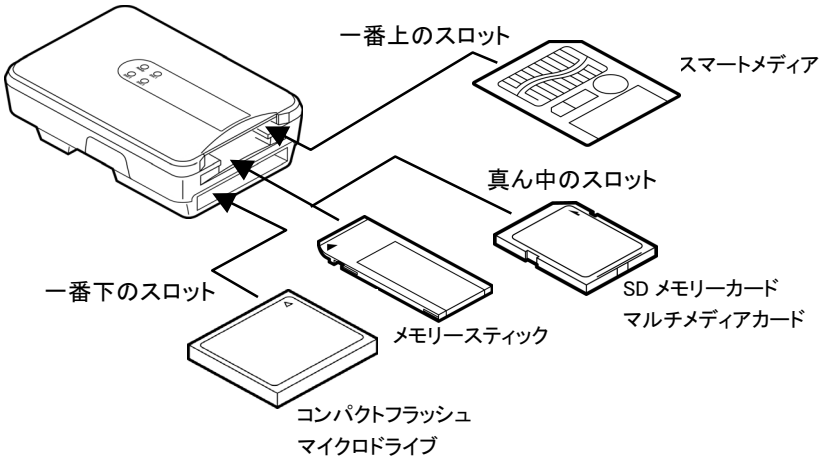
▼ここにシリアル番号をメモしてください。

シリアル番号は本製品の裏面に貼られている 12 桁のものです。
（ 例:ABC0987654ZX ）
シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。
また、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。
●ユーザー登録　⇒http://www.iodata.jp/regist/
●サポートソフトのダウンロード⇒http://www.iodata.jp/lib/

特長

6種類のメモリカードに対応

・市場にある小型メモリカードのほとんどをアダプタを介さずにダイレクトにアクセス可能です。
・デジカメ、DV カメラなどの画像、動画データの転送やオーディオデータの転送にもこれ1台で対応できます。
・3 スロット搭載により、メモリカード間のデータ交換も可能です。



※コンパクトフラッシュ、マイクロドライブは同時に使用できません。
※SD メモリーカード、マルチメディアカード、メモリースティックは同時に使用できません。

■対応メモリカード

スマートメディア※1 (4MB～128MB)3.3V のみ	・弊社製　SMC シリーズ PCFDCⅡ、Ⅲシリーズ
メモリースティック※2 (4MB～128MB)	・弊社製　MSR シリーズ、PCMS シリーズ ・SONY 製
コンパクトフラッシュ※3 (16MB～512MB)	・弊社製　CFS シリーズ PCCF シリーズ（PCCF-4M/4MS/20MS には対応しておりません。）
マイクロドライブ (340MB,1GB)	・弊社製　CFMD シリーズ ・IBM 製
SD メモリーカード※4 (8MB～512MB)	・弊社製　PCSD シリーズ ・Panasonic 製　、・東芝製
マルチメディアカード (8MB～128MB)	・弊社製　MMC2 シリーズ PCMMC シリーズ

※1 5V メディア、ID 機能には対応しておりません。
※2 マジックゲート機能には対応しておりません。
※3 I/O 系（モデム・LAN 等）、CF+には対応しておりません。
※4 著作権保護機能には対応しておりません。

USB2.0 による高速データ転送が可能

・高速なインターフェイス USB2.0 の採用により、メモリカードの高性能を余すことなく発揮します。
・大容量データもストレスなく快適に転送できます。
・もちろん USB1.1 環境でもご利用できます。

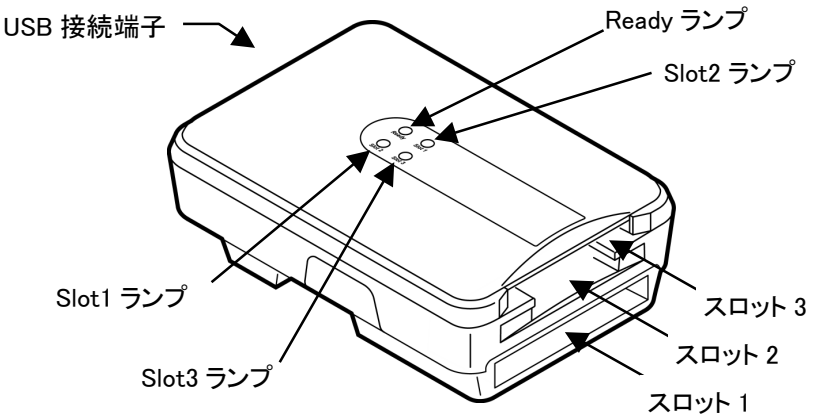
小型・軽量のコンパクトデザイン

・手のひらに収まる名刺サイズのボディ！
　持ち運びも苦になりません。
・USB ケーブルを外せるので持ち運ぶ時にもかさばりません。

メモリカードアイコン表示（SetIcon）でドライブ確認が容易

「SetIcon」をインストールすれば、リムーバブルディスクアイコンをメモリカードアイコンに変更することができます。
※Windows 2000/Me/98 でお使いいただけます。
　Windows XP および Macintosh ではお使いいただけません。

各部の名称



USB 接続端子	USB ケーブルの小さい方のコネクタを接続します。
Ready ランプ （青色）	パソコンの USB ポートに接続すると点灯します。 点滅時は読み書き中です。（メモリカードは抜かないでください。）
Slot1～3 ランプ （緑色）	パソコンの USB ポートに接続し、カードスロットにカードを入れると点灯します。 点灯時：メモリカードが使用可能です。 消灯時：メモリカードが未挿入です。
スロット 1～3	メモリカードを差し込みます。

動作環境

本製品の動作環境

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。お使いの機種や環境を再度ご確認ください。

■Windows 搭載パソコン■

対応機種	USB2.0 または USB1.1 ポートを搭載、あるいは USB インターフェイスボードを搭載した以下の機種 ※対応 USB2.0 インターフェイスボードおよび PC カードについては 次ページをご覧ください。 NEC PC98-NX シリーズおよび DOS/V マシン
対応 OS （日本語版）	Windows XP Windows 2000 Windows Me Windows 98（Second Edition 含む）
CD-ROM	サポートソフトのインストールに必要

※USB1.1 対応 USB ポートで使用した場合には、USB1.1 となります。

■Mac OS 搭載パソコン■

対応機種	USB ポートを搭載した、Apple iMac、iBook PowerMacintosh G3、PowerMac G4、G4 Cube PowerBook G3、G4
対応 OS （日本語版）	Mac OS X 10.1.2、10.1.3、10.1.4、10.1.5、 10.2、10.2.1、10.2.2

※Macintosh では、USB1.1 のみの対応となります。

注意

・本製品は、スタンバイ、サスペンド、スリープ機能には対応しておりません。
・USB ハブに接続する場合は、必ず、USB ハブに AC アダプタをつけてご使用ください。また、ご利用の環境によっては、USB ハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに直接接続してください。

■対応メモリカード

スマートメディア※1 (4MB～128MB)3.3V のみ	・弊社製　SMC シリーズ PCFDCⅡ、Ⅲシリーズ
メモリースティック※2 (4MB～128MB)	・弊社製　MSR シリーズ、PCMS シリーズ ・SONY 製
コンパクトフラッシュ※3 (16MB～512MB)	・弊社製　CFS シリーズ PCCF シリーズ (PCCF-4M/4MS/20MS には対応して おりません。)
マイクロドライブ (340MB,1GB)	・弊社製　CFMD シリーズ ・IBM 製
SD メモリーカード※4 (8MB～512MB)	・弊社製　PCSD シリーズ ・Panasonic 製 ・東芝製
マルチメディアカード (8MB～128MB)	・弊社製　MMC2 シリーズ PCMMC シリーズ

※1 5V メディア、ID 機能には対応しておりません。
※2 マジックゲート機能には対応しておりません。
※3 I/O 系（モデム・LAN 等)、CF+には対応しておりません。
※4 著作権保護機能には対応しておりません。

■対応 USB2.0 インターフェイスボードおよび PC カード

弊社製 USB2-PCI、USB2-PCI2、USB2-PCIL、USB2-PCIL2、CBUSB2※

※弊社製 USB-ACADP(AC アダプタ)を接続する必要があります。

2 インストールする（Windows パソコン）

Macintosh をお使いの場合は、51 ページ【Macintosh でお使いの場合】にお進みください。
ここで説明するインストールは、最初に 1 度だけ行います。
次回からは、本製品の USB ケーブルをパソコンの USB ポートに差し込むだけで使用できます。

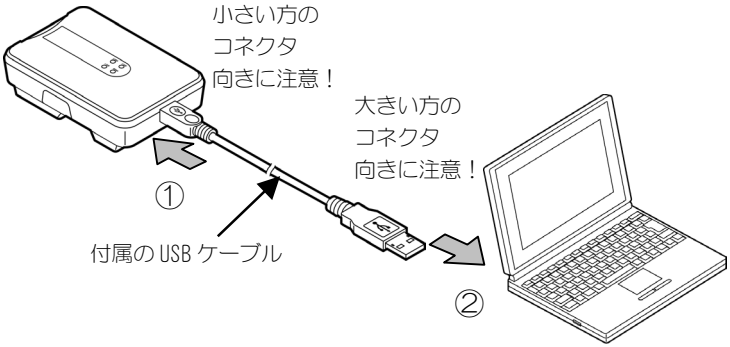
Windows XP の場合 ---------- 以下の手順
Windows 2000 の場合---------- 12 ページ
Windows Me の場合 ---------- 25 ページ
Windows 98 の場合---------- 30 ページ

Windows XP へのインストール

1 パソコンの電源を入れ、Windows XP を起動します。
コンピュータの管理者のアカウントでログオンしてください。

2

①付属の USB ケーブルの小さい方のコネクタを本製品の USB 接続端子に接続します。
②大きい方のコネクタはパソコンの USB ポートに差し込みます。
スロットにはまだメモリカードを入れないでください。

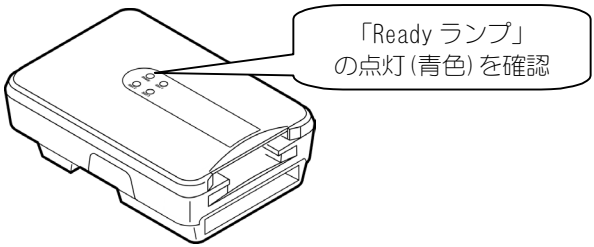


注意

・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
・ご利用の環境によっては、USB ハブに接続して使用できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

3

ハードウェアが認識され、自動的にインストールされます。
「Ready ランプ」（青色）の点灯を確認してください。



次は本製品が正常に認識されていることを確認します。
次ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

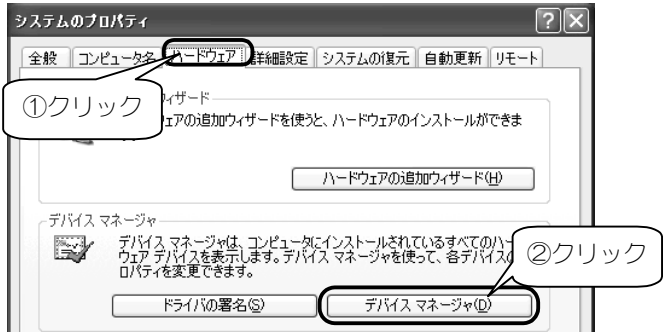
インストール終了後の確認

インストールが終了したら、パソコンが本製品を正しく認識したかどうかの確認を行います。

1 [スタート]をクリックし、[マイコンピュータ]を右クリックして表示された[プロパティ]をクリックします。



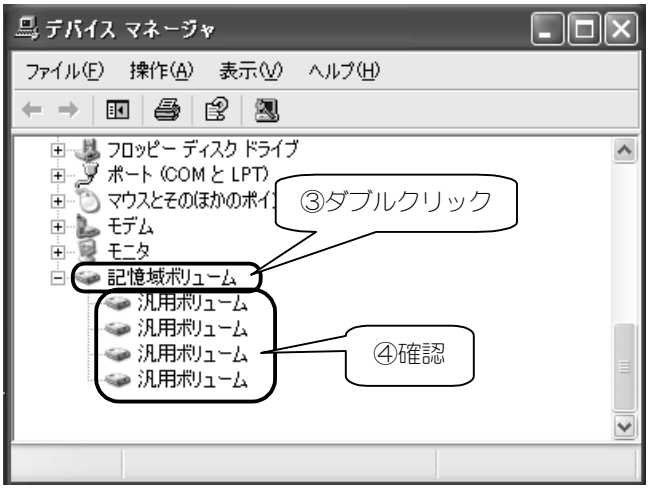
2 [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



3 以下が表示されていることを確認します。

・[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]をダブルクリックして、
[USB 大容量記憶装置デバイス]を確認します。
・[記憶域ボリューム]をダブルクリックして、
[汎用ボリューム]が 4 個追加されていることを確認します。
確認後、画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。





参照

［USB 大容量記憶装置デバイス］や［汎用ボリューム］が表示されていない、
または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→60 ページを参照してください。

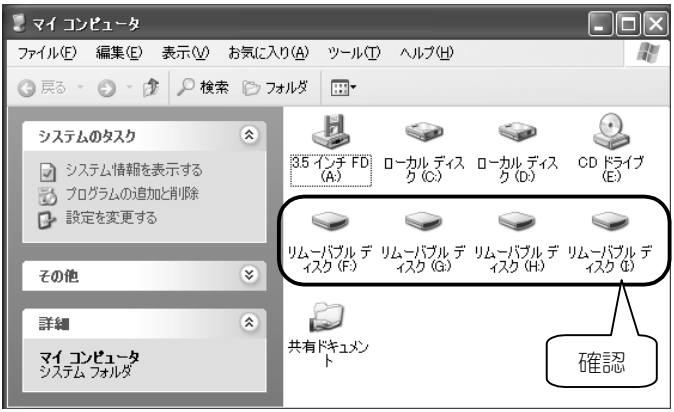
注意

本製品を接続中に「Ready ランプ」が点滅している時は、
［ハードウェア変更のスキャン］は行わないでください。

4 ［スタート］→［マイコンピュータ］を順にクリックします。

5 ［リムーバブルディスク］が 4 個追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。



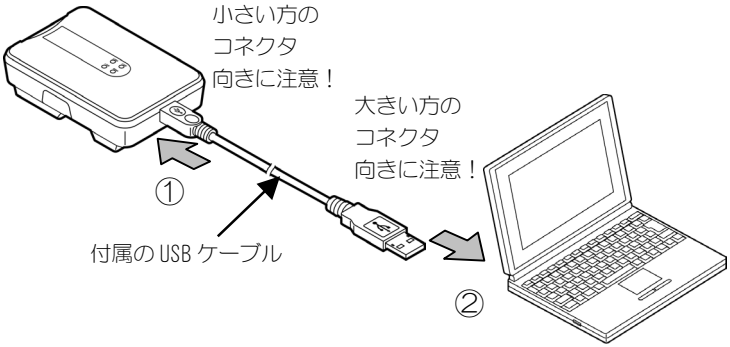
これで、本製品がパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。

41 ページ【基本的な使い方（Windows パソコン）】へお進みください。

Windows 2000 へのインストール

1 パソコンの電源を入れ、Windows 2000 を起動します。
Administrator の権限でログオンしてください。

2 ①付属の USB ケーブルの小さい方のコネクタを本製品の USB 接続端子に接続します。
②大きい方のコネクタはパソコンの USB ポートに差し込みます。
スロットにはまだメモリカードを入れないでください。

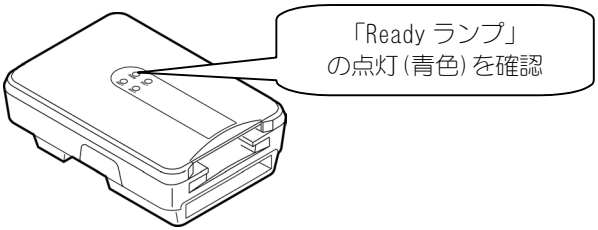


注意

・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
・ご利用の環境によっては、USB ハブに接続して使用できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

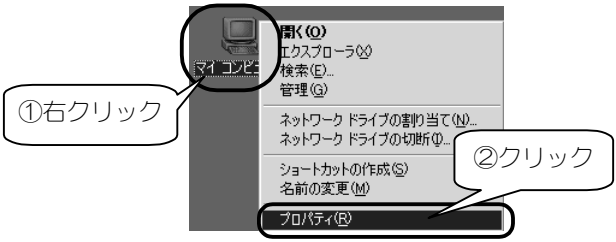
3 本製品が認識され、標準のドライバがインストールされます。

「Ready ランプ」の点灯を確認してください。

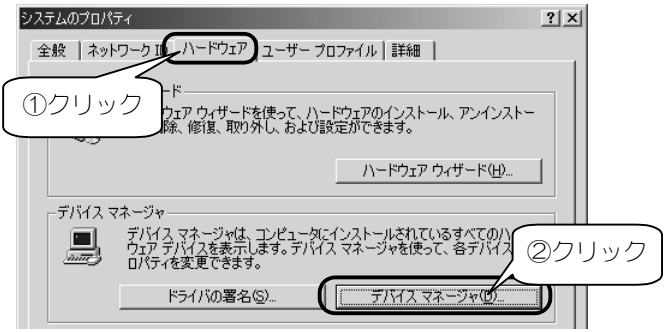


標準のドライバのインストールが終わったら、本製品のドライバをインストールします。

4 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。



5 [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



6

[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]をダブルクリックして、[USB大容量記憶装置]を右クリックして、[プロパティ]をクリックします。

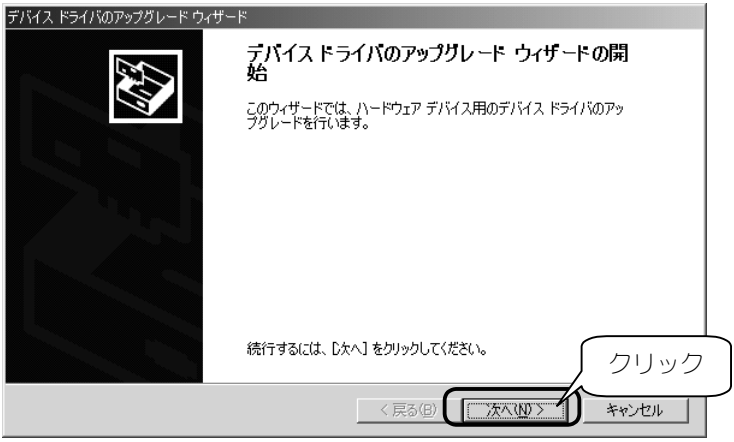


7

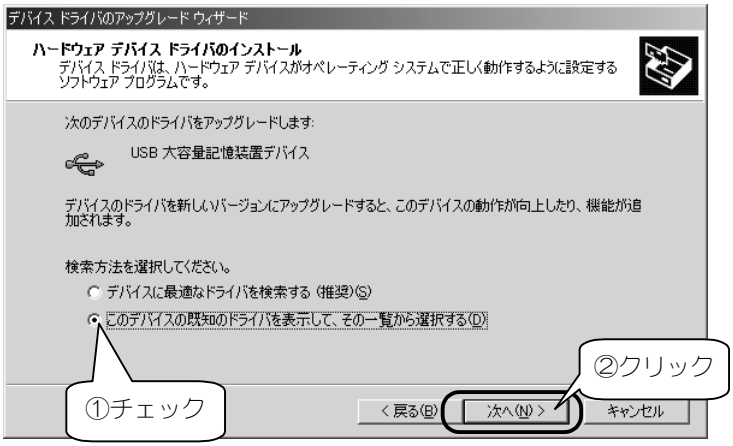
[ドライバ]タブをクリックして、[ドライバの更新]ボタンをクリックします。



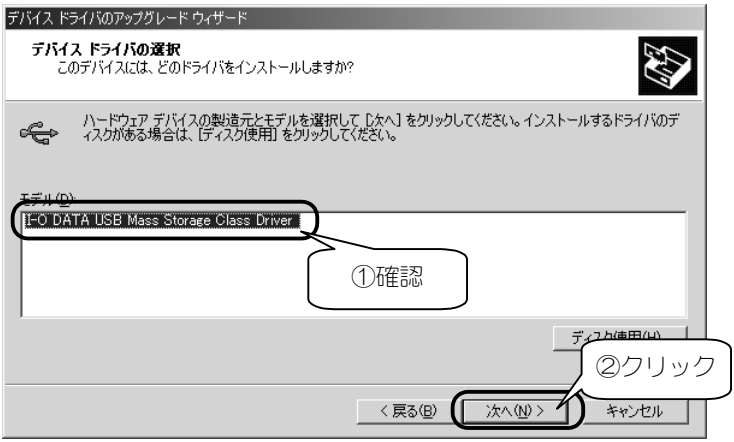
8 [次へ]ボタンをクリックします。



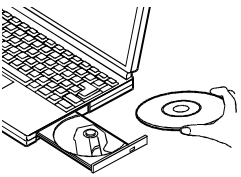
9 [このデバイスの既知の・・・・・]をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。



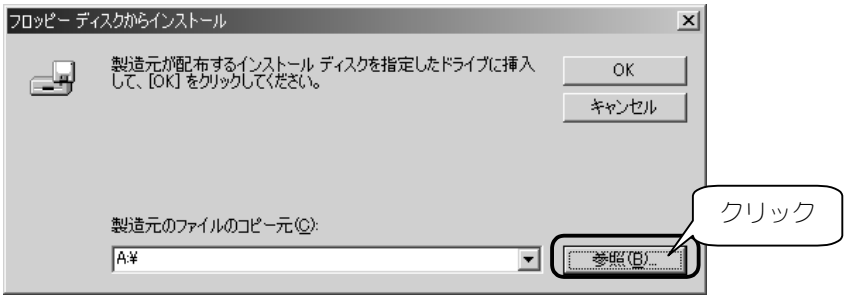
10 [I-O DATA USB Mass Storage Class Driver]と表示されていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。



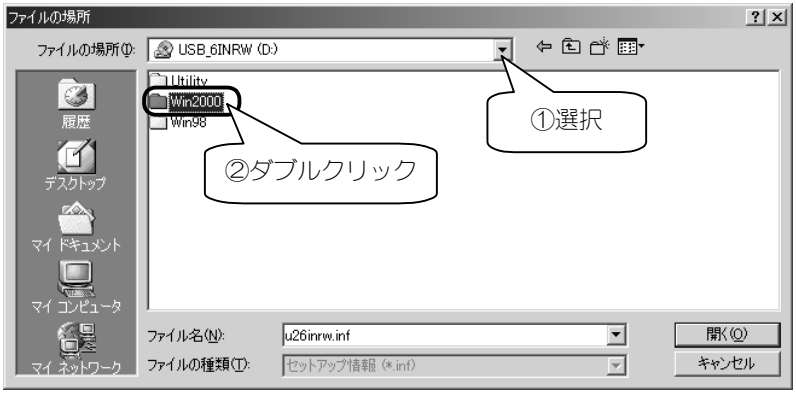
11 添付のサポートソフトを CD-ROM ドライブにセットします。



12 [参照]ボタンをクリックします。



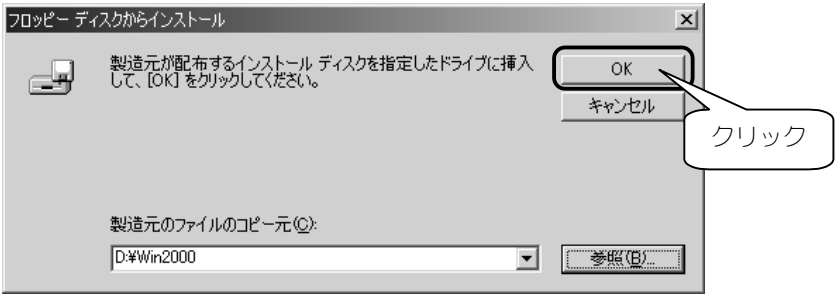
13 CD-ROMドライブを選択して、Win2000フォルダをダブルクリックします。



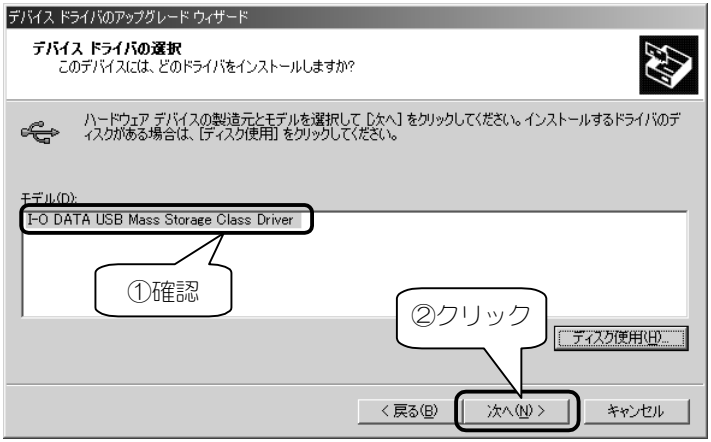
14 [開く]ボタンをクリックします。



15 [OK]ボタンをクリックします。



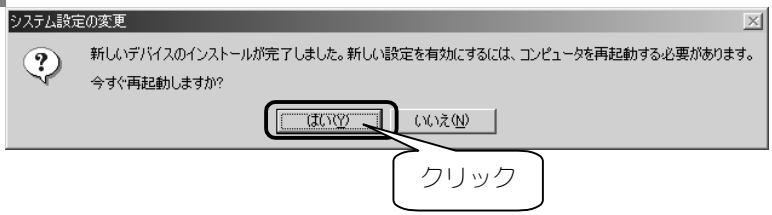
16 [I-O DATA USB Mass Storage Class Driver]と表示されていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。



17 [次へ]ボタンをクリックします。



18 [はい]ボタンをクリックして、再起動します。

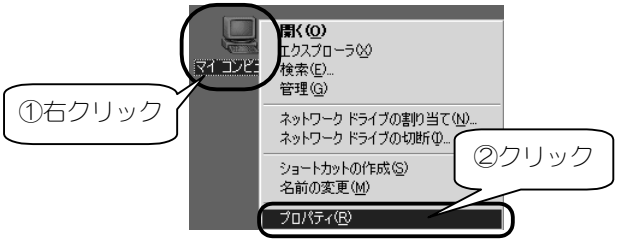


次は本製品が正常に認識されていることを確認します。
次ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

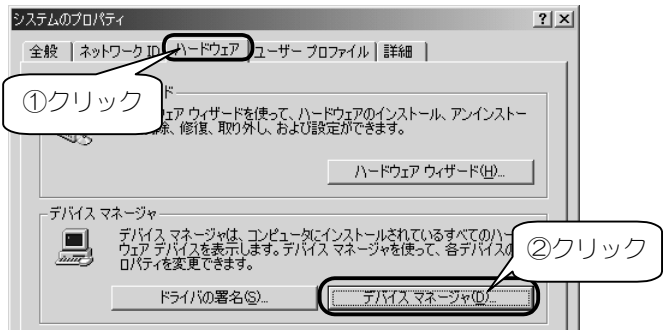
インストール終了後の確認

インストールが終了したら、パソコンが本製品を正しく認識したかどうかの確認を行います。

1 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。

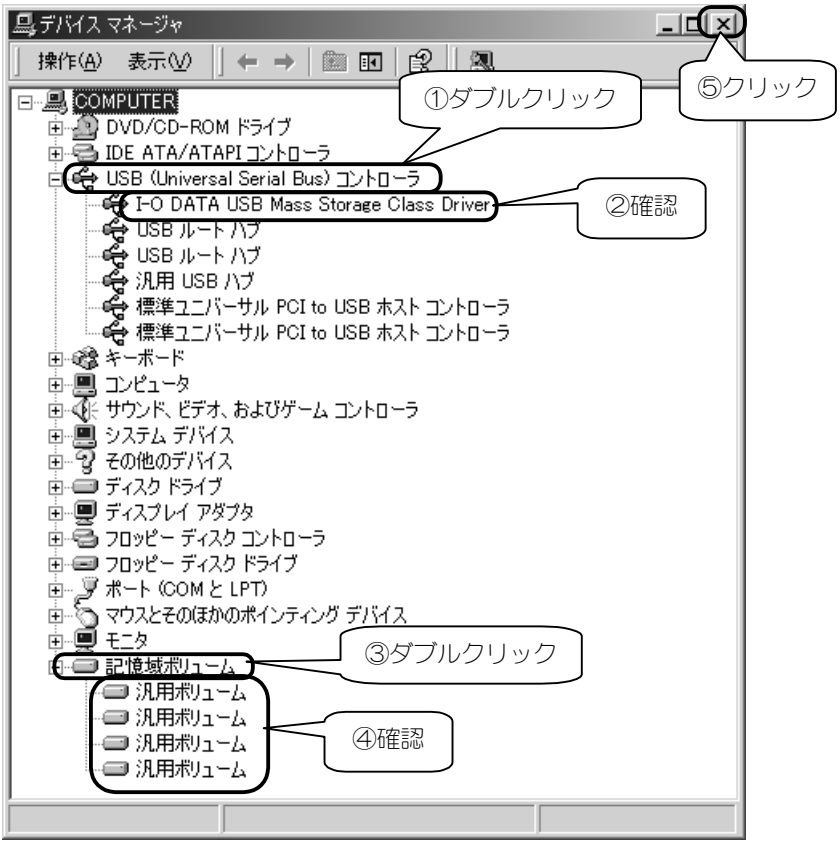


2 [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



3 以下が表示されていることを確認します。

・[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]をダブルクリックして、
[I-O DATA USB Mass Storage Class Driver]を確認します。
・[記憶域ボリューム]をダブルクリックして、
[汎用ボリューム]が4個表示されていることを確認します。
確認後、画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。



参照

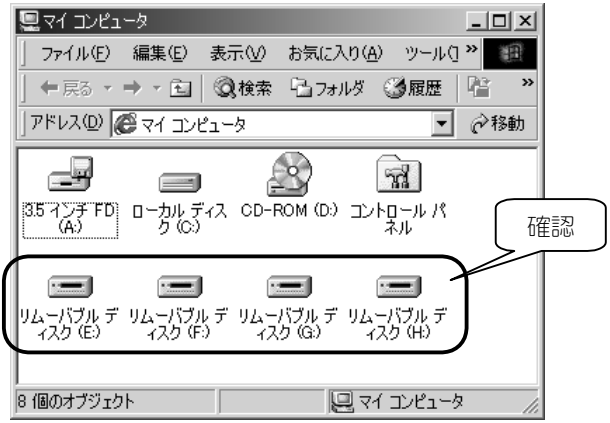
[I-O DATA USB Mass Storage Class Driver] や [汎用ボリューム] が表示されていない、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→60 ページを参照してください。

注意

本製品を接続中に「Ready ランプ」が点滅している時は、
[ハードウェア変更のスキャン]は行わないでください。

4 [マイコンピュータ]をダブルクリックします。

5 [リムーバブルディスク]が 4 個追加されていることを確認します。
割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。



これで、本製品がパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。１度これらのインストールを行えば、今後は本製品の USB ケーブルを差し込むだけで使えます。

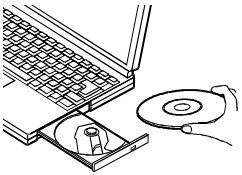
次ページ【メモリカードアイコンを表示する】にお進みください。

メモリカードアイコンを表示する

リムーバブルディスクのアイコンを下記のようなメモリカードのアイコンにすることができます。
以下の手順でソフトウェアをインストールしてください。



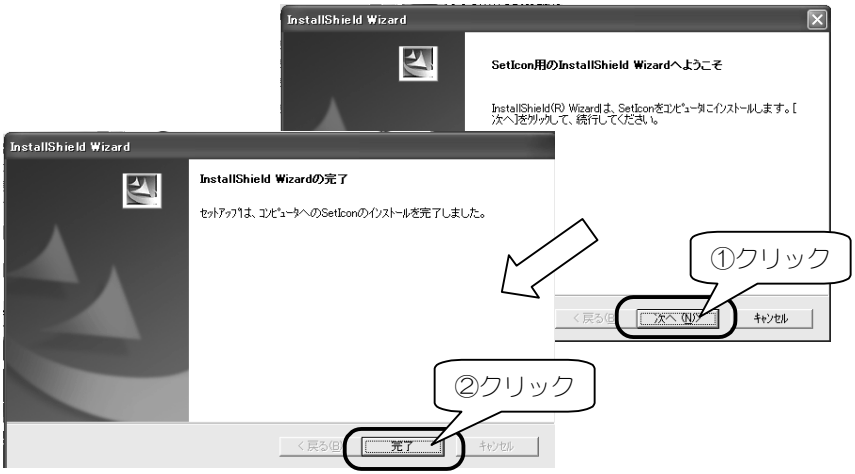
1 メモリカードのアイコンにするソフトウェアをインストールします。
添付のサポートソフト CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。



2 [マイコンピュータ]→[CD-ROM ドライブ]をダブルクリック→[Utility]フォルダをダブルクリック→[Setup]アイコンをダブルクリックします。

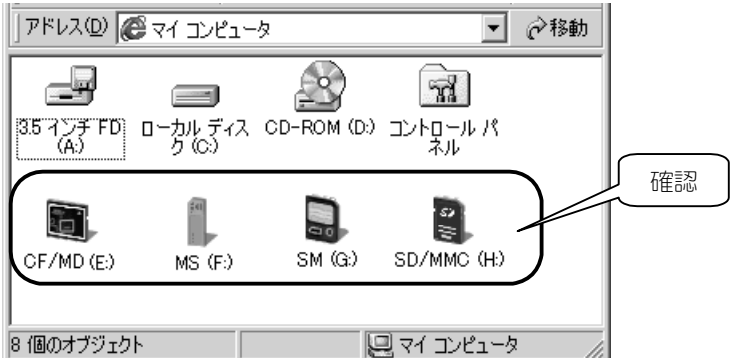


3 [次へ]ボタンをクリックします。
インストール完了画面で[完了]ボタンをクリックします。



4 サポートソフト CD-ROM を取り出し、再起動します。

5 [スタート]→[マイコンピュータ]を順にクリックします。
メモリカードのアイコンに変わったことを確認します。
※アイコンが変更されるまでに 10 秒程度かかる場合があります。

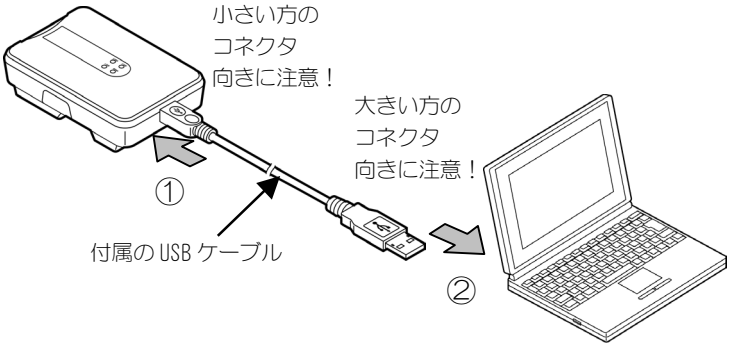


次に 41 ページ【基本的な使い方（Windows パソコン）】へお進みください。

Windows Me へのインストール

1 パソコンの電源を入れ、Windows Me を起動します。

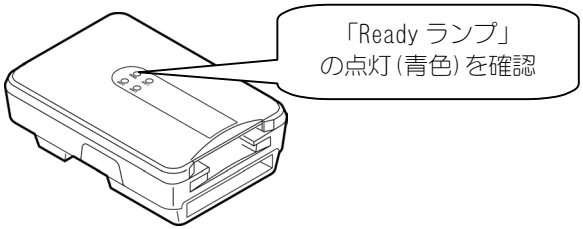
2 ①付属の USB ケーブルの小さい方のコネクタを本製品の USB 接続端子に接続します。
②大きい方はパソコンの USB ポートに差し込みます。
スロットにはまだメモリカードを入れないでください。



注意

・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
・ご利用の環境によっては、USB ハブに接続して使用できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

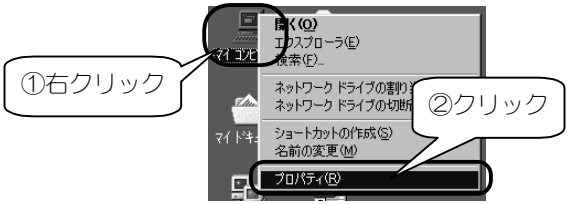
3 本製品が認識され、自動でドライバがインストールされます。
「Ready ランプ」の点灯（青色）を確認してください。



次は本製品が正常に認識されていることを確認します。

インストール終了後の確認

1 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。

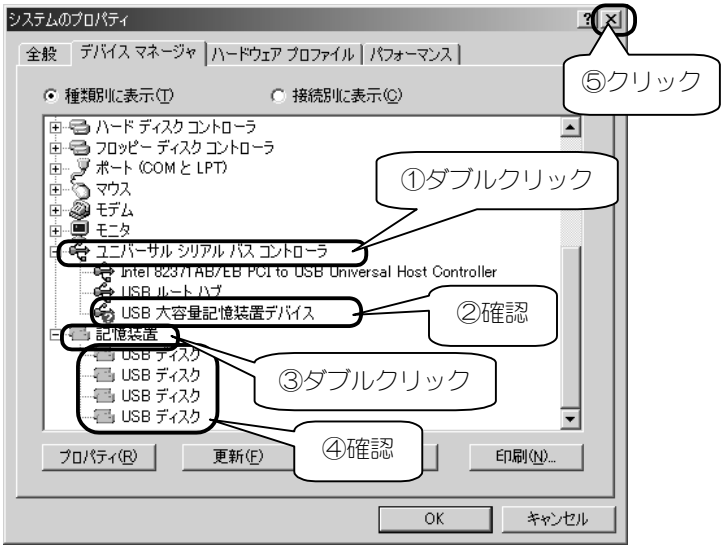


2 以下が表示されていることを確認します。

・[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]をダブルクリックして、[USB 大容量記憶装置デバイス]を確認します。（先頭に「？」マークがついていますが、問題ありません。）

・[記憶装置]をダブルクリックして、[USB ディスク]が 4 個追加されたことを確認します。

確認後、画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。



参照

[USB 大容量記憶装置デバイス] や [USBディスク]が表示されていない、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→61 ページを参照してください。

注意

本製品を接続中に「Ready ランプ」が点滅している時は、
[デバイスマネージャ]の[更新]ボタンをクリックしないでください。

3 [マイコンピュータ]をダブルクリックします。



4 [リムーバブルディスク]が 4 個追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。



これで、本製品がパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。１度これらのインストールを行えば、今後は本製品の USB ケーブルを差し込むだけで使えます。

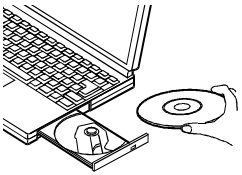
次ページ【メモリカードアイコンを表示する】にお進みください。

メモリカードアイコンを表示する

リムーバブルディスクのアイコンを下記のようなメモリカードのアイコンにすることができます。
以下の手順でソフトウェアをインストールしてください。



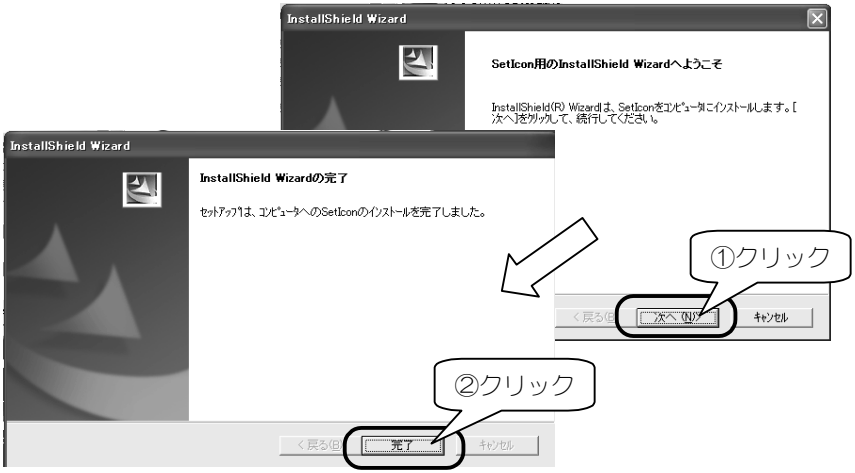
1 メモリカードのアイコンにするソフトウェアをインストールします。
添付のサポートソフト CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。



2 [マイコンピュータ]→[CD-ROM ドライブ]をダブルクリック→[Utility]フォルダをダブルクリック→[Setup]アイコンをダブルクリックします。

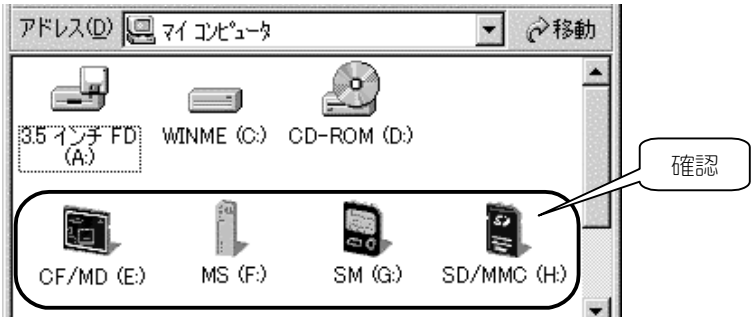


3 [次へ]ボタンをクリックします。
インストール完了画面で[完了]ボタンをクリックします。



4 サポートソフト CD-ROM を取り出し、再起動します。

5 [スタート]→[マイコンピュータ]を順にクリックします。
メモリカードのアイコンに変わったことを確認します。
※アイコンが変更されるまでに 10 秒程度かかる場合があります。

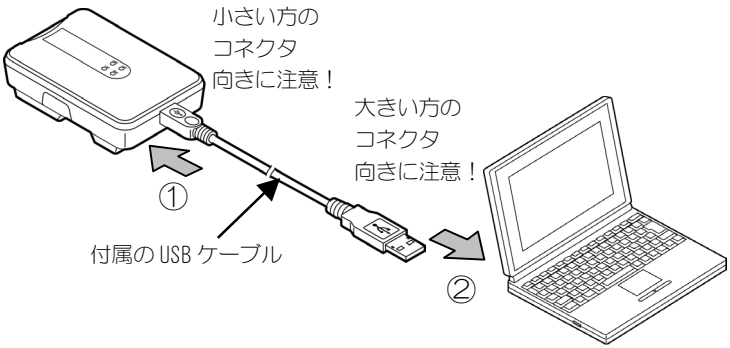


次に 41 ページ【基本的な使い方（Windows パソコン）】へお進みください。

Windows 98 へのインストール

1 パソコンの電源を入れ、Windows 98 を起動します。

2 ①付属の USB ケーブルの小さい方のコネクタを本製品の USB 接続端子に接続します。
②大きい方のコネクタはパソコンの USB ポートに差し込みます。
スロットにはまだメモリカードを入れないでください。



注意

・USB ケーブルのコネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
・ご利用の環境によっては、USB ハブに接続して使用できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

3

ハードウェアが自動認識され以下の画面が表示されます。
[次へ]ボタンをクリックします。

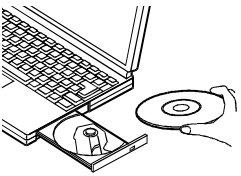


参照

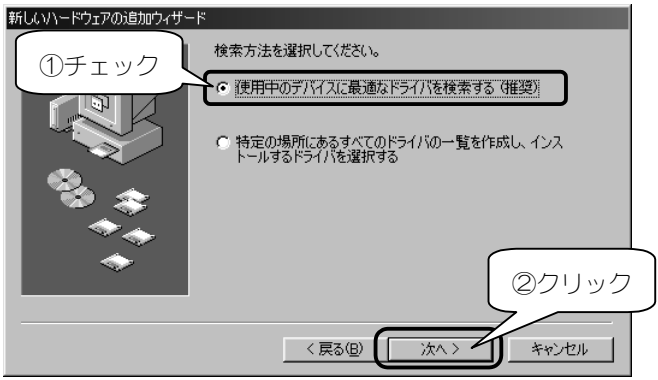
この画面が表示されない場合は
→本製品が正しく取り付けられていないことが考えられます。
・確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
・取り付けるスロットを変更してお試しください。
→それでも表示されないときは、66 ページ【アンインストール】を参照して、アンインストールしてからもう一度手順 1 からインストールを行ってください。

4

添付のサポートソフト CD-ROM を
CD-ROM ドライブにセットします。



5 [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。

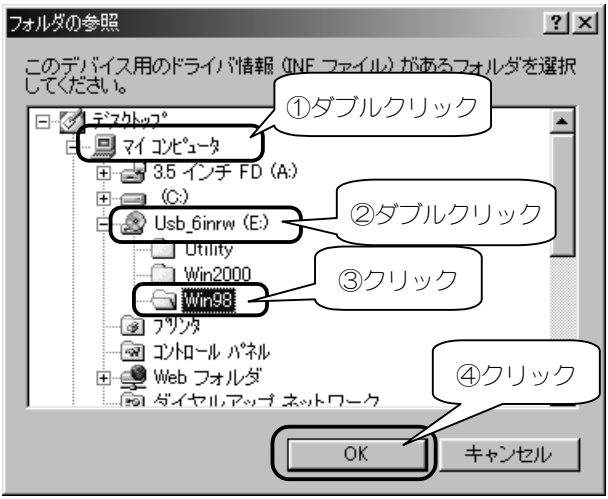


6 [検索場所の指定]をチェックし、[参照]ボタンをクリックします。



7

CD-ROMドライブ（ここではEドライブ）の[Win98]フォルダを指定し、[OK]ボタンをクリックします。

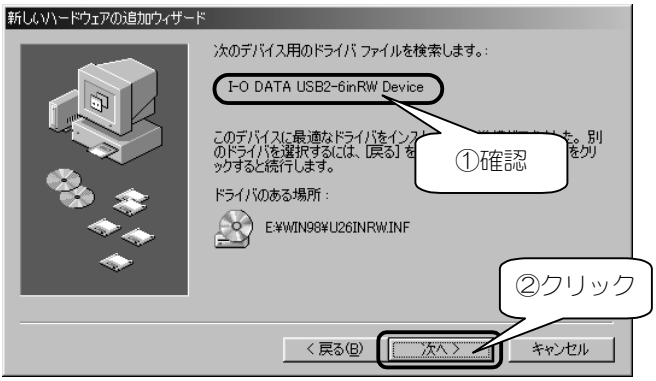


8

[次へ]ボタンをクリックします。



9 「I-O DATA USB2-6inRW Device」と表示されていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。



10 [完了]ボタンをクリックします。

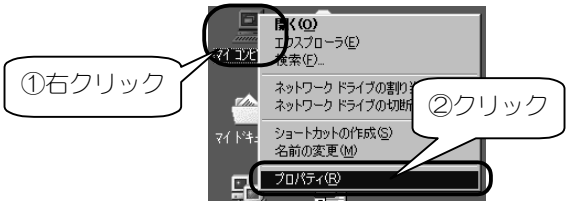


次はサポートソフトが正常にインストールされていることを確認します。
次ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

インストール終了後の確認

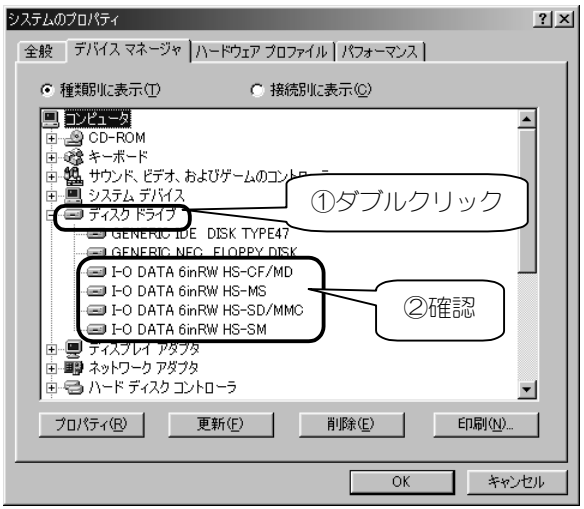
インストールが終了したら、パソコンが本製品を正しく認識したかどうか確認します。

1 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。



2 以下が表示されていることを確認します。

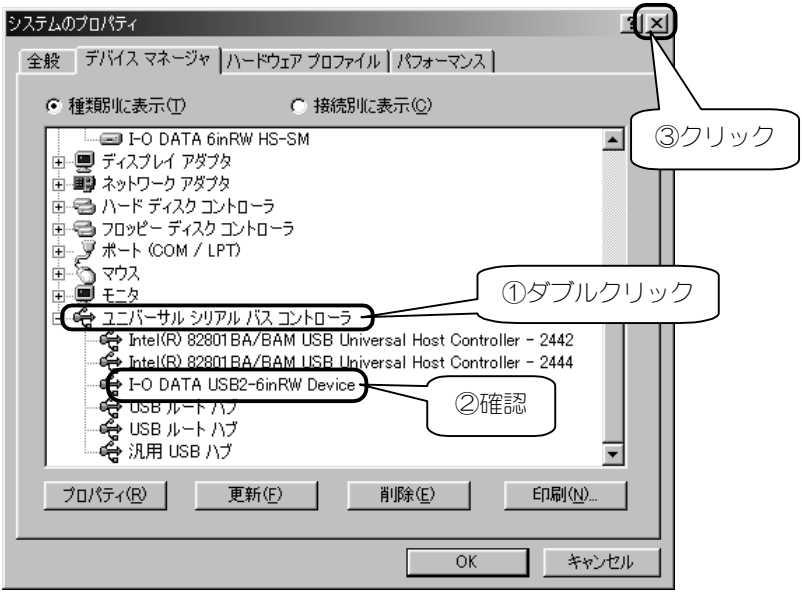
・[ディスクドライブ]をダブルクリックして、
[I-O DATA 6inRW HS-CF/MD]
[I-O DATA 6inRW HS-MS]
[I-O DATA 6inRW HS-SD/MMC]
[I-O DATA 6inRW HS-SM]
の 4 個が表示されていることを確認します。



3 以下が表示されていることを確認します。

・[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]をダブルクリックして、
[I-O DATA USB2-6inRW Device]が表示されていることを確認します。

確認後、画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。



参照

[I-O DATA USB2-6inRW Device] が表示していない、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→61ページを参照してください。

注意

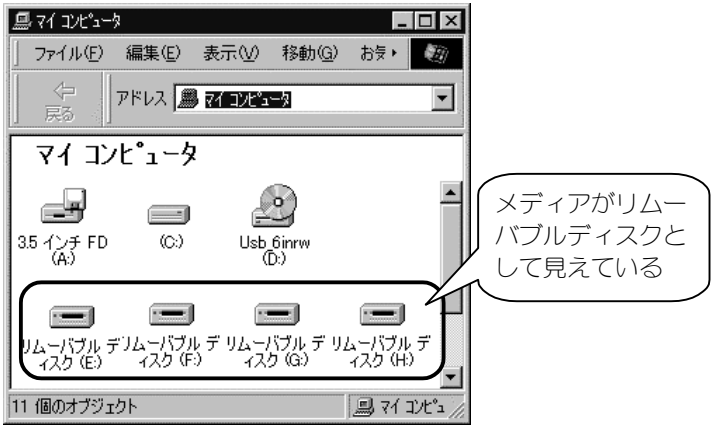
本製品を接続中に「Ready ランプ」が点滅している時は、[デバイスマネージャ]の[更新]ボタンをクリックしないでください。

4 [マイコンピュータ]をダブルクリックします。



5 [リムーバブルディスク]が 4 個追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。



これで、本製品がパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。１度これらのインストールを行えば、今後は本製品の USB ケーブルを差し込むだけで使えます。

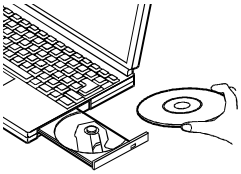
次ページ【メモリカードアイコンを表示する】にお進みください。

メモリカードアイコンを表示する

リムーバブルディスクのアイコンを下記のようなメモリカードのアイコンにすることができます。
以下の手順でソフトウェアをインストールしてください。



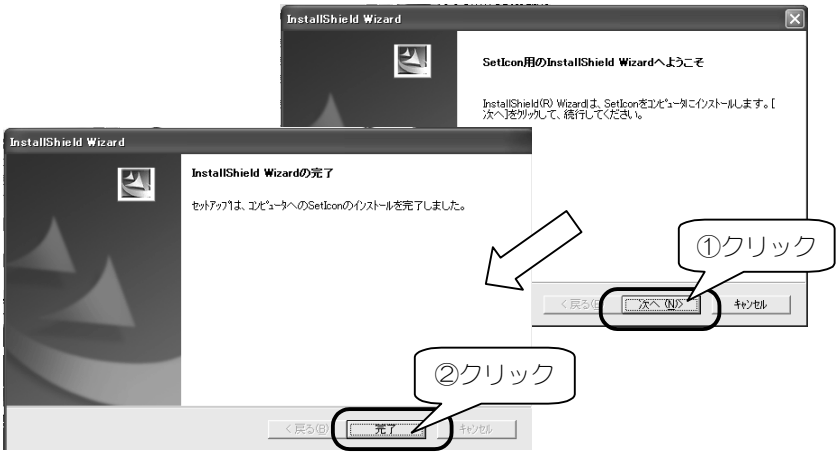
1 メモリカードのアイコンにするソフトウェアをインストールします。
添付のサポートソフト CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。



2 [マイコンピュータ]→[CD-ROM ドライブ]をダブルクリック→[Utility]フォルダをダブルクリック→[Setup]アイコンをダブルクリックします。

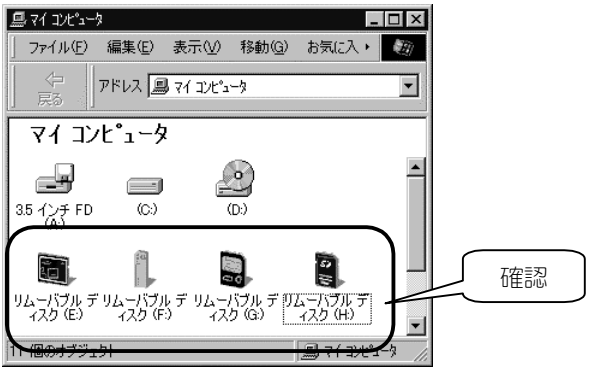


3 [次へ]ボタンをクリックします。
インストール完了画面で[完了]ボタンをクリックします。



4 サポートソフト CD-ROM を取り出し、再起動します。

5 [マイコンピュータ]をダブルクリックします。
メモリカードのアイコンに変わったことを確認します。
※アイコンが変更されるまでに 10 秒程度かかる場合があります。



次に 41 ページ【基本的な使い方（Windows パソコン）】へお進みください

MEMO

3 基本的な使い方（Windows パソコン）

本製品を使用する場合の基本的な使い方を説明します。
Macintosh をお使いの場合は、51 ページ【Macintosh でお使いの場合】をお読みください。

基本的な使い方

本製品を使うとき

USB ケーブルをパソコンの USB ポートに差し込んでください。

メモリカードの使い方

メモリカードの使い方については、次ページを参照してください。

本製品の取り外し方

メモリカードを抜いてから、下記の要領で USB ケーブルを抜いてください。

・パソコンの電源が入っていない状態：
　そのまま USB ケーブルを抜いてください。

・パソコンの電源が入っている状態
　47 ページ【本製品の取り外し方】を参照して、「終了手順」を行ってから USB ケーブルを抜いてください。
　「終了手順」を行わずに USB ケーブルを抜くと、予期しない障害が発生する可能性があります。

注意

・本製品を接続中に「Ready ランプ」が点滅している時は、メモリカードにアクセスしていますので、絶対にメモリカードは抜かないでください。
・本製品は、サスペンド、スタンバイ、スリープ機能には対応しておりません。

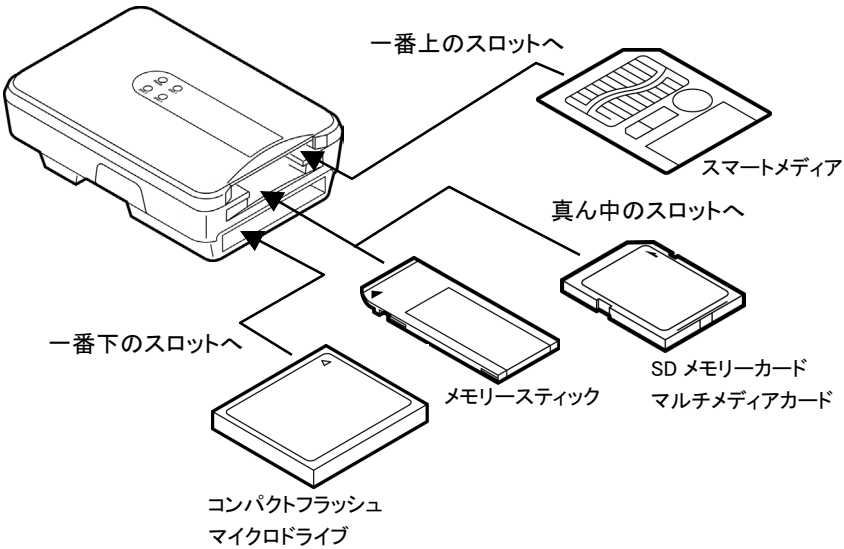
メモリカードの使い方

デジタルカメラの画像データのパソコンへの取り込みが高速で行えます。また、ワープロなどで作った書類データなどを他の場所に持っていきたいとき、メモリカードに入れて持ち運ぶことができます。
※メモリカードの抜き差しは、本製品を手で押さえて行ってください。
※同時に使用できるメモリカードは3枚までです。

メモリカードを入れる

1 下図のようにメモリカードをスロットに水平に、まっすぐに入れます。

※スマートメディアは金色端子面を上にして入れます。
その他のメモリカードはラベル面を上にして入れます。



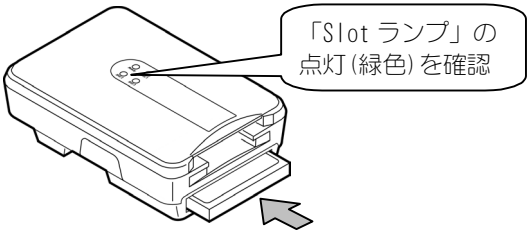
※コンパクトフラッシュ、マイクロドライブは同時に使用できません。
※SD メモリーカード、マルチメディアカード、メモリースティックは同時に使用できません。

2 手で最後まで押し込みます。

「Slot ランプ」が点灯します。

※下図はコンパクトフラッシュおよびマイクロドライブの場合ですが、他のメモリカードも同様にメモリカードを入れたスロットの「Slot ランプ」が点灯(緑色)します。

▼コンパクトフラッシュの場合



メモリカードの読み書き

メモリカードはリムーバブルディスクとして、ハードディスと同様に読み書きできます。

注意

・本製品でメモリカードのフォーマットは行わないでください。
・フォーマットはお使いの機器（デジカメなど）で行ってください。

▼Windows Me の画面例
（本製品が E～H ドライブに割り当てられた場合）



参照

「デバイスの準備ができていません」などと表示された場合は
→63 ページを参照してください。

メモリカードを取り出す

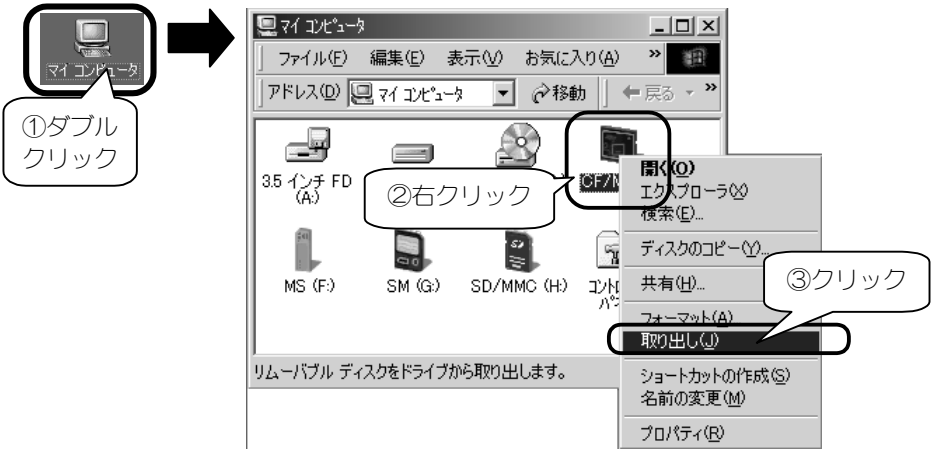
「Ready ランプ」が点灯状態であることを確認します。
メモリカードの取り出しは、お使いの OS により画面が異なります。以降の手順に従い、メモリカードを取り出します。

Windows XP をお使いの場合は、コンピュータの管理者のアカウントでログオンしてください。
Windows 2000 をお使いの場合は、Administrator の権限でログオンしてください。

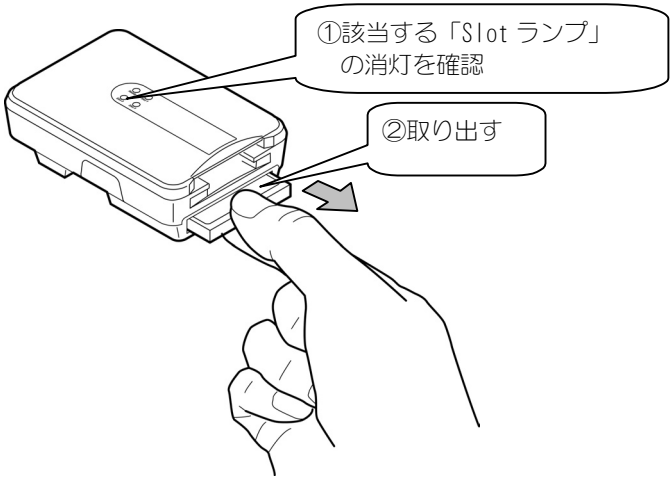
1 **[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。**
※Windows XP をお使いの場合は、[スタート]→[マイコンピュータ]をクリックします。

2 **[リムーバブルディスク]アイコンを右クリックして、表示された[取り出し]をクリックします。**
該当する「Slot ランプ」が消灯します。

▼Windows Me の画面例



3 該当する「Slot ランプ」が消灯したことを確認し、メモリカードをつまんで取り出します。



本製品の取り外し方

メモリカードを抜いてから下記の要領で本製品を取り外してください。

●パソコンの電源が入っていない状態：
　そのまま本製品の USB ケーブルを抜いてください。

●パソコンの電源が入っている状態：
　取り外す方法は OS により異なります。お使いの OS の「終了手順」を行って、本製品の USB ケーブルを抜いてください。

注意

・「終了手順」を行わずに本製品を取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「終了手順」を行って本製品を取り外してください。
・以下の手順で取り外せない場合は、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

Windows XP の場合

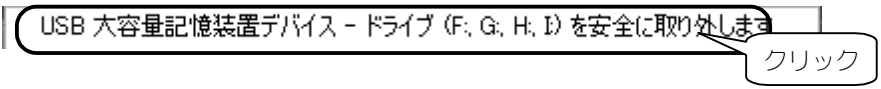
■終了手順 ■

1 画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。



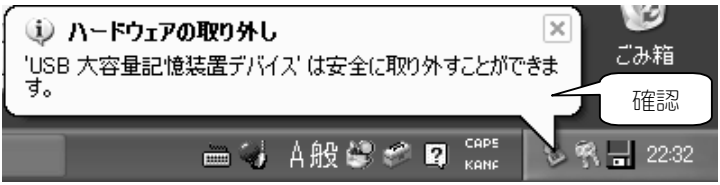
2 表示された[・・・・ドライブ(F:・・・・)を安全に取り外します]をクリックします。

表示されるドライブ名はお使いの環境により異なります。



3 以下の画面を確認後、本製品を取り外します。

本製品の USB ケーブルを抜きます。



Windows 2000 の場合

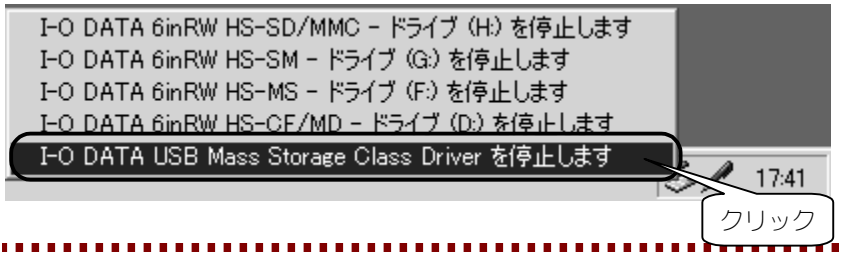
■終了手順■

1 画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。



2 表示された[I-O DATA USB Mass Strage Class Driver を停止します]をクリックします。

表示されるドライブ名はお使いの環境により異なります。



3 [OK]ボタンをクリックします。



4 本製品を取り外します。

本製品の USB ケーブルを抜きます。

Windows Me の場合

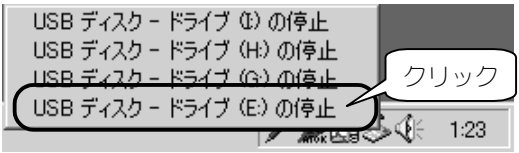
■終了手順■

1 画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。

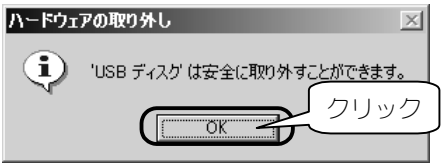


2 表示された[・・・・・ドライブ(x:)の停止]をクリックします。

X はお使いの環境により異なります。



3 [OK]ボタンをクリックします。



4 手順 *2*, *3* を4回繰り返します。

5 本製品を取り外します。

本製品の USB ケーブルを抜きます。

Windows 98 の場合

■終了手順■

45 ページ【メモリカードを取り出す】を参照して、メモリカードを取り出してから本製品の USB ケーブルを抜きます。

4 Macintosh でお使いの場合

この章では、本製品を Macintosh で使用する場合の、使用方法を説明します。

パソコンへ接続する前に

接続する前に、下記手順にしたがってご使用の Mac OS のバージョンを確認します。

バージョンの確認

1 ［Apple］メニューをクリックして、表示された［この Mac について］をクリックします。

2 Mac OS X のバージョンを確認します。

本製品は、Mac OS X 10.1.2～10.2.2 に対応しています。



Mac OS X 10.1.2～10.2.2 の場合

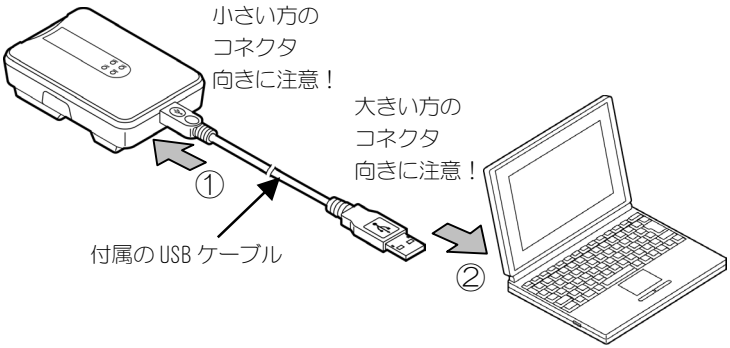
→次ページ【パソコンへ接続する】へ進んでください。

Mac OS のバージョンが上記以外の場合は
→本製品は使用できません。上記にバージョンアップしてください。

パソコンへ接続する

1 パソコンの電源を入れ、Mac OS X を起動します。

2 ①付属の USB ケーブルの小さい方のコネクタを本製品の USB 接続端子に接続します。
②大きい方のコネクタはパソコンの USB ポートに差し込みます。
スロットにはまだメモリカードを入れないでください。



注意

・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。

3 ハードウェアが認識され、自動的にインストールされます。
「Ready ランプ」の点灯（青色）を確認してください。



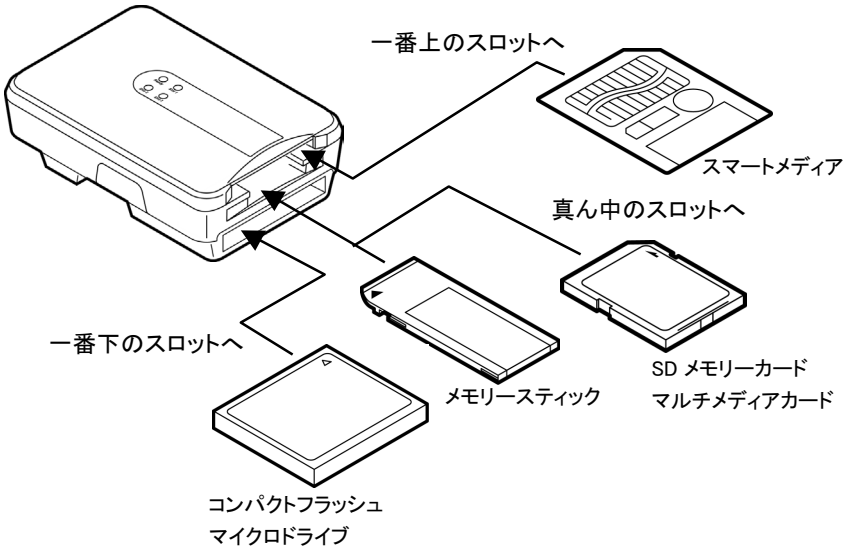
メモリカードの出し入れ

※メモリカードの出し入れは、本製品を手で押さえて行ってください。

■メモリカードを入れる■

メモリカードをカードスロットに入れます。挿入口に対して水平に手で最後まで押し込んでください。デスクトップにドライブアイコンが表示されます。

※スマートメディアは金色端子面を上にして入れます。
　その他のメモリカードはラベル面を上にして入れます。



※スマートメディアの場合、認識するまで 20 秒ほど時間を要します。



デスクトップ上に表示されたアイコン

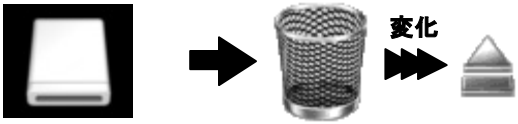
メモリカードのフォーマット状態によってドライブアイコンの名称が変わります。

参照

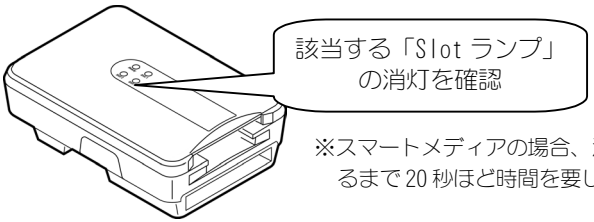
デスクトップ上にアイコンが表示されない場合は
→65 ページを参照してください。

■メモリカードを出す■

1 本製品の接続中に「Ready ランプ」が点滅していないことを確認し、ドライブアイコンをゴミ箱に捨てます。



2 該当する「Slot ランプ」の消灯を確認します。

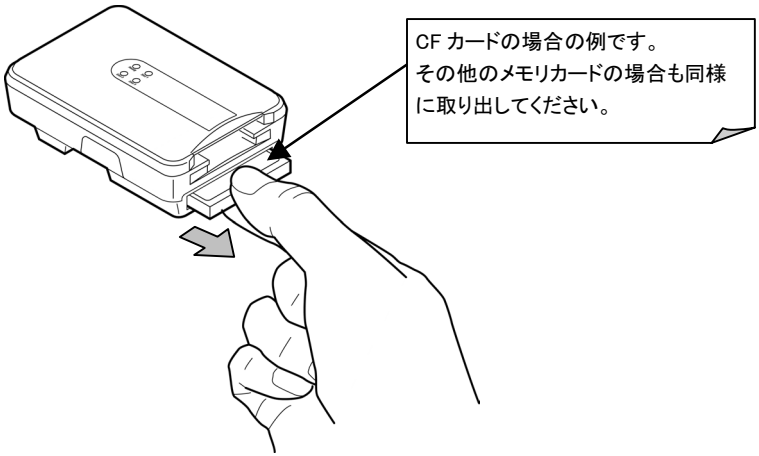


※スマートメディアの場合、消灯するまで 20 秒ほど時間を要します。

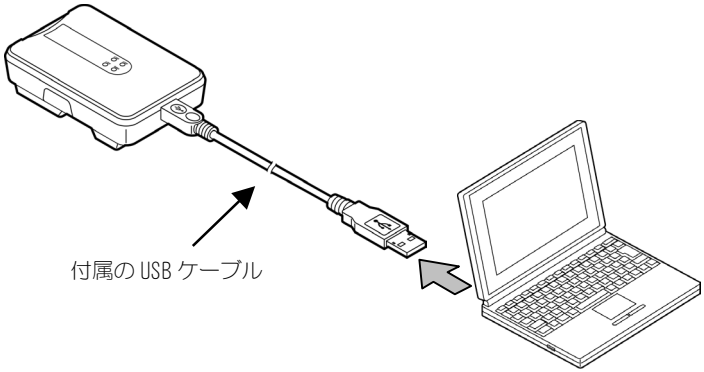
注意

- **本製品を接続中に「Ready ランプ」が点滅している時は、メモリカードにアクセスしていますので、絶対にメモリカードは抜かないでください。**
- **上記の手順を行わずに、メモリカードを取り出そうとすると予期しない障害が発生する可能性があります。必ず上記の手順を行ってください。**
- **スリープ中にメモリカードの出し入れを行うと予期しない障害が発生する可能性がありますので、絶対にスリープ中にメモリカードの出し入れは行わないでください。**
- **Mac OS X 10.2 以降をご使用の場合に、メモリカードを 2 枚以上差した状態で「Apple System Profiler」を起動すると予期しないエラーが発生する可能性があります。**

3 メモリカードを手でつまんで取り出します。



4 パソコンの USB ポートから本製品の USB ケーブルを抜きます。



MEMO

5 付録

本書【困ったときには】で解決できない場合は、サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News その他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/

製品Q&A
News など

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

最新
サポートソフト

困ったときには<目次>

接続から動作確認まで(Windows 編)

状態	頁
本製品の USB ケーブルがパソコンの USB ポートに入らない	59
本製品をパソコンに接続すると、[新しいハードウェアの追加(または検出)ウィザード]画面が表示された	
・デバイスマネージャによる確認で、[USB 大容量記憶装置デバイス]、[汎用ボリューム]のいずれかが表示されない、または、先頭に「!」や「×」マークが付いている(Windows XP の場合) ・デバイスマネージャによる確認で、[I-O DATA USB Mass Storage Class Driver]、[汎用ボリューム]のいずれかが表示されない、または、先頭に「!」や「×」マークが付いている(Windows 2000 の場合)	60

・デバイスマネージャによる確認で、[USB 大容量記憶装置デバイス]または[USB ディスク]のいずれかが表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている（Windows Me の場合） ・デバイスマネージャによる確認で、[I-O DATA USB2-6inRW Device]が表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている（Windows 98 の場合）	61

使用時のトラブル（Windows 編）

状態	頁
[マイコンピュータ]で[リムーバブルディスク]アイコンが表示されない	62
[リムーバブルディスク]アイコンをダブルクリックすると「デバイスの準備ができていません」などと表示される	63
メモリカードアイコンが表示されない	

接続から動作確認まで（Macintosh 編）

状態	頁
本製品の USB ケーブルがパソコンの USB ポートに入らない	64
「必要なソフトウェアが見つかりません」と表示された	
「今より多くの電力が必要なので、操作できません」と表示された	

使用時のトラブル（Macintosh 編）

状態	頁
デスクトップ上にアイコンが表示されない	65

困ったときには

接続から動作確認まで(Windows編)

本製品の USB ケーブルがパソコンの USB ポートに入らない

原因 本製品の USB ケーブルのコネクタの向きが正しくありません。

対処 コネクタの向きを変えてもう１度差し込んでください。向きが一致していれば、コネクタを差し込むのに力は必要ありません。

原因 パソコン（USB ハブ）側の USB ポートが違います。

対処 パソコン（USB ハブ）側の USB ポートの位置を取扱説明書などでご確認ください。

本製品をパソコンに接続すると、[新しいハードウェアの追加(または検出)ウィザード]画面が表示された(Window XP,Windows 2000 の場合)

原因 サポートソフトがインストールされていない環境に、本製品の USB ケーブルをパソコンの USB ポートに差し込むと、この画面が表示されます。

対処 「USB2-6inRW サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセット後、インストールを行ってください。⇒【インストールする（Windows パソコン)】(7 ページ）を参照。

原因 本製品の USB ケーブルを、インストール時に差し込んだ USB ポートと異なる USB ポートに差し込むと、再度新しいハードウェアとして認識される場合があります。

対処 「USB2-6inRW サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセット後、インストールを行ってください。⇒【インストールする（Windows パソコン)】(7 ページ）を参照。

・デバイスマネージャによる確認で、[USB 大容量記憶装置デバイス]、[汎用ボリューム]のいずれかが表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている（Windows XP の場合）
・デバイスマネージャによる確認で、[I-O DATA USB Mass Storage Class Driver]、[汎用ボリューム]のいずれかが表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている（Windows 2000 の場合）

原因	パソコンの USB ポートに、本製品の USB ケーブルがきちんと差し込まれていません。
対処	パソコンの USB ポートに最後まできちんと本製品の USB ケーブルが差し込まれていることを確認してください。

原因	正しくインストールされていません。
対処	①パソコン本体に本製品を接続した状態で、「！」または「×」マークが付いているドライバを右クリックして、表示された[削除]をクリックします。 ②66 ページ【アンインストール】を参照してアンインストールします。 ③7 ページ【インストールする（Windows パソコン）】を行います。

原因	USB ハブに接続した場合に、USB ハブから供給される電源が不足しています。
対処	USB ハブに AC アダプタを接続し、電源を供給してください。それができないときは、パソコン本体の USB ポートに直接接続してください。

原因	デバイス認識されていません（USB ハブに接続した場合）。
対処	以下の方法を試してみてください。 ● USB ケーブルを抜いて、接続し直す。 ● USB ハブの別のポートに接続してみる。 それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに直接接続してください。

・デバイスマネージャによる確認で、[USB 大容量記憶装置デバイス]または[USB ディスク]のいずれかが表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている
（Windows Me の場合）
・デバイスマネージャによる確認で、[I-O DATA USB2-6inRW Device]が表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている
（Windows 98 の場合）

原因	パソコンの USB ポートに、本製品の USB ケーブルがきちんとささっていません。
対処	パソコンの USB ポートに最後まできちんと本製品の USB ケーブルがささっていることを確認してください。

原因	正しくインストールされていません。
対処	①パソコン本体に本製品を接続した状態で、「！」または「×」マークが付いているドライバを右クリックして、表示された[削除]をクリックします。 ②66 ページ【アンインストール】を参照してアンインストールします。 ③7 ページ【インストールする（Windows パソコン）】を行います。

原因	USB ハブに接続した場合に、USB ハブから供給される電源が不足しています。
対処	USB ハブに AC アダプタを接続し、電源を供給してください。それができないときは、パソコン本体の USB ポートに直接接続してください。

原因	デバイス認識されていません（USB ハブに接続した場合）。
対処	以下の方法を試してみてください。 ● USB ケーブルを抜いて、接続し直す。 ● USB ハブの別のポートに接続してみる。 それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに直接接続してください。

使用時のトラブル（Windows 編）

マイコンピュータでリムーバブルディスクアイコンが表示されない

原因 本製品が接続されていません、または接続が正しくありません。

対処 本製品のUSBケーブルを取り外した状態では、[マイコンピュータ]アイコンに[リムーバブルディスク]アイコンは表示されません。接続を確認してください。

原因 正しくインストールされていません。

対処 【インストール終了後の確認】（Windows XP は 9 ページ、Windows 2000 は 20 ページ、Windows Me は 26 ページ、Windows 98 は 35 ページ）を行ってください。

原因 デバイス認識されていません（USB ハブに接続した場合）。

対処 以下の方法を試してみてください。
- いったん、USB ケーブルを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

原因 本製品を接続したまま起動または再起動をすると、認識されない場合があります。

対処 ご使用の環境により、本製品を接続したまま起動または再起動した場合、正常に認識されない場合があります。その場合は、いったん USB ケーブルを抜いて、接続し直してください。
それでも同じ現象の場合は、USB ケーブルを抜いた状態でパソコンを起動して、起動後に接続してみてください。

[リムーバブルディスク]アイコンをダブルクリックすると、「デバイスの準備ができていません」などと表示される

原因	メモリカードがセットされていません、または向きを間違えてセットしています。
対処	メモリカードが正しくセットされていることを確認してください。 ⇒【基本的な使い方（Windows パソコン）】（41 ページ）を参照してください。

メモリカードアイコンが表示されない

原因	SetIcon をインストール（「Setup.exe」を実行）した後で、パソコンの再起動が必要です。 ※SetIcon は Windows 2000/Me/98 にのみ対応しています。Windows XP には対応していませんので、インストールはしないでください。
対処	パソコンを再起動してください。

接続から動作確認まで（Macintosh 編）

本製品の USB ケーブルがパソコンの USB ポートに入らない

原因 本製品の USB ケーブルのコネクタの向きが正しくありません。

対処 コネクタの向きを変えてもう１度差し込んでください。向きが一致していれば、コネクタを差し込むのに力は必要ありません。

原因 パソコン（USB ハブ）側の USB ポートが違います。

対処 パソコン（USB ハブ）側の USB ポートの位置を取扱説明書などでご確認ください。

「必要なソフトウェアが見つかりません」と表示された

原因 デバイス認識されていません（USB ハブに接続した場合）。

対処 以下の方法を試してみてください。
- いったん、USB ケーブルを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

「今より多くの電力が必要なので、操作できません」と表示された

原因 USB ハブに接続した場合に、USB ハブから供給される電源が不足しています。

対処 USB ハブに AC アダプタを接続し、電源を供給してください。それができないときは、パソコン本体の USB ポートに直接接続してください。

原因 デバイス認識されていません（USB ハブに接続した場合）。

対処 以下の方法を試してみてください。
- いったん、USB ケーブルを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに直接接続してください。

使用時のトラブル（Macintosh 編）

デスクトップ上にアイコンが表示されない

原因 メモリカードがセットされていません。
または向きを間違えてセットしています。

対処 本製品にメモリカードを正しくセットしないと、ドライブアイコンはデスクトップ上に表示されません。メモリカードが正しくセットされていることを確認してください。メモリカードの入れ方は 53 ページ【メモリカードの出し入れ】を参照してください。

原因 デバイス認識されていません（USB ハブに接続した場合）。

対処 以下の方法を試してみてください。
- USB ケーブルを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

原因 本製品を接続したまま起動または再起動をすると、認識されない場合があります。

対処 ご使用の環境により、本製品を接続したまま起動または再起動した場合、正常に認識されない場合があります。その場合は、いったん USB ケーブルを抜いて、接続し直してください。
それでも同じ現象の場合は、USB ケーブルを抜いた状態でパソコンを起動して、起動後に接続してください。

アンインストール

本製品の使用を中止したいときや、インストールをもう１度やり直すときは、インストールした情報を削除（アンインストール）する必要があります。
アンインストールを行うときは、本製品を取り外してから行ってください。

■SetIcon のアンインストール

※Windows XP をお使いの場合は、手順４にお進みください。

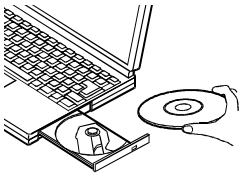
1 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の順にクリックします。
※Windows XP の場合は手順４にお進みください。

2 「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。

3 *Windows 2000 の場合*
[SetIcon]をクリックし、[変更/削除]ボタンをクリックし、画面の指示に従って進めます。
Windows Me/98 の場合
[SetIcon]をクリックし、[追加と削除]をクリックし、画面の指示に従って進めます。

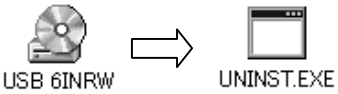
■サポートソフトのアンインストール

4 添付のサポートソフト CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。

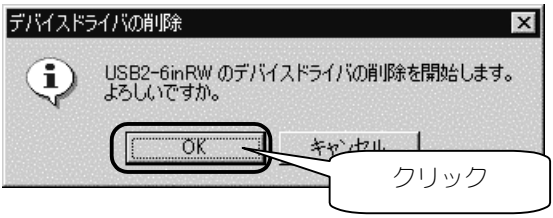


5 [マイコンピュータ]をダブルクリック※→[CD-ROM ドライブ]をダブルクリック→[Utility]フォルダをダブルクリック→[UNINST.EXE]アイコンをダブルクリックします。

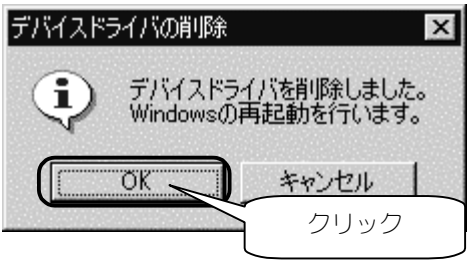
※Windows XP の場合は、「スタート」→「マイコンピュータ」をクリックします。



6 [OK]ボタンをクリックします。



7 添付のサポートソフト CD-ROM を取り出し、[OK]ボタンをクリックして、再起動します。



以上でサポートソフトのアンインストール完了です。

ハードウェア仕様

型式番号	USB2-6inRW
インターフェイス	USB Specification Rev 2.0/1.1準拠 ホットプラグ対応
転送方式	コントロール転送、バルク転送
転送速度	60Mバイト/sec(USB2.0) 1.5Mバイト/sec(USB1.1)
電源電圧	DC 5.0V（バスパワーによる供給）
消費電流	220mA(Max)本体のみ
対応メモリカード	スマートメディア※1（4Mバイト～128Mバイト）3.3Vのみ メモリースティック※2（4Mバイト～128Mバイト） コンパクトフラッシュ※3（16Mバイト～512Mバイト） マイクロドライブ（340Mバイト、1Gバイト） SDメモリーカード※4（8Mバイト～512Mバイト） マルチメディアカード（8Mバイト～128Mバイト）
動作環境(温度/湿度)	+0～40 ℃/+20～80%（結露しないこと）
外形寸法	約60.0(W)×87.4(D)×22.0(H)mm
ケーブル長	約1m
質量	約69g（USBケーブルを除く）

※1 5V メディア、ID 機能には対応していません。
※2 マジックゲート機能には対応していません。
※3 I/O 系（モデム・LAN 等）、CF+には対応していません。
※4 著作権保護機能には対応していません。

用語解説

USB（ユーエスビー） *（Universal Serial Bus）*

パソコンと周辺機器を接続する規格の１つで、パソコンと電話回線の接続性向上、接続のしやすさ、増設のしやすさなどを主な目的として 1995 年に公開されました。

- コネクタ形状の一元化により、周辺機器のインターフェイスが統一される。
- デスクトップパソコンでもノートパソコンでも使用できる。
- Hot Plug 対応でパソコン起動中でも抜き差しできる。
- USB ポートから電源供給が可能なので外部電源が要らない。
- 複数の IRQ を使用しないので機器間の競合が少なくなる。

などの特長を持っています。

転送速度は、ハイスピード（480Mbps）、フルスピード（12Mbps）、ロースピード（1.5Mbps）の３種類あります。本製品は全ての転送速度に対応しています。

USB2.0（ユーエスビー 2.0）

USB2.0では、480Mbps（1秒間に60Mバイトのデータを転送できる）と高速な通信が可能です。従来のUSB1.x(USB1.1とUSB1.0)のフルスピードモード(FullSpeed Mode)の12Mbps（1秒間に1.5Mバイトのデータを転送できる）と比べ、40倍のスピードで転送できます。

USB2.0 は、USB1.x の上位互換なので従来の USB1.x の機器もそのまま使うことができます。

リムーバブルディスク（ドライブ） *（Removable Disk Drive）*

着脱可能な記憶媒体のディスクドライブを指します。MO、Zip、PD などが代表的なものですが、Windows 上では、本製品もリムーバブルディスクとして認識されます。ハードディスクやフロッピーディスクとはアイコンの形や、右クリックで表示されるメニューの内容が異なっています。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで受け付けています。

① まず、弊社ホームページをご確認ください。

本書【困ったときには】で解決できない場合は、サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News その他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/

製品Q&A
News その他

添付のサポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

最新
サポートソフト

② それでも解決できない場合は…

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…076-260-3661　東京…03-3254-1085
※受付時間　9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…076-260-3360　東京…03-3254-9055
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

・お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（前ページ【お問い合わせ】をご覧ください）

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）

※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

・以下の内容を書いたもの

返送先［住所/氏名/(あれば)FAX 番号］, 日中にご連絡できるお電話番号,
ご使用環境（機器構成、OS など）, 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。

※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

・修理は以下の送付先までお送りください。

※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ･オー･データ第 2 ビル
株式会社アイ･オー･データ機器　修理係　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。

※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
6) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
7) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
8) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
9) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
10) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
11) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
12) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
13) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft, Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- Apple, Macintosh, Power Macintosh, PowerBook, Macは、米国 Apple Computer, inc.の登録商標です。
- iMac, iBookは、米国 Apple Computer, inc.の商標です。
- メモリースティック、マジックゲートはソニー株式会社の商標です。
- SDロゴは商標です。
- スマートメディアは（株）東芝の商標です。
- Compact Flash™は、SanDisk Corpの商標です。
- MultiMediaCard™は、ドイツの Infineon Technologies AG 社の登録商標であり、MMCA へライセンスされています。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

発 行　株式会社アイ・オー・データ機器　2002.12.5
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2002 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。